

販売店様へのお願い 下の保証書に必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

Aladdin

遠赤グラファイトヒーター 保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。
本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。商品をお買上げの販売店やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

無料修理規定

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買上げの販売店が無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に関わる実費を申し受けます。
 - ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にお問い合わせください。
 - ご贈答などで本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、弊社へお問い合わせください。
 - 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ)お買上げ後、落とされた場合などによる故障・損傷。
(ハ)火災・公害および地震・風水害その他天災地変・塩害・ガス害や異常電圧・指定外の使用電源などによる故障・損傷。
(ニ)一般家庭用以外(業務用の長時間使用、車輦、船舶への搭載など)に使用された場合の故障・損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
 - 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
 - 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、くわしくはアフターサービスの項をご覧ください。

日本エー・アイ・シー株式会社

品 番		
CAH-2G10E		
保証期間	本 体	1 年
	ヒーター	2 年
お買上げ日		
年 月 日より		

お 客 様	
ふりがな	
お名前	様
〒	
ご住所	
TEL	

取扱販売店
店名・住所・電話番号



Aladdin

遠赤グラファイトヒーター

取扱説明書

型式 CAH-2G10E

保証書付

日本国内家庭用
Use only in Japan

もくじ ページ

ご使用の前に
安全上のご注意 …………… 1～3

使いかた
お使いになる前に …………… 4
各部のなまえ …………… 5～6
使いかた …………… 7～12
知っておいていただきたいこと …… 13

お手入れ・保証
お手入れと保管のしかた …… 14～15
赤外線センサーについて …… 16
異常のお知らせと処置のしかた …… 16
故障かな?と思われたときは …… 17
Q&A(よくあるご質問) …… 18
仕様 …… 18
アフターサービスについて …… 19
お客様の個人情報のお取り扱いについて …… 19
メモ …… 20～22
保証書 …… 裏表紙
プレミアムクラブアラジンへ登録のお願い・裏表紙

お願い
グラファイトヒーターは、ガラス製品のため、落としたり衝撃を加えないよう充分注意してください。

このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、ご家族全員で安全に正しくお使いください。

お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお役立てください。

特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。

保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

●この遠赤グラファイトヒーターは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。

- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

Premium Club Aladdin(無料)へ登録のお願い

ご登録手順

- 下記URLにアクセスまたはQRコードを読み取ってください。
aladdin-aic.com/club
- 「Premium Club Aladdin」から画面に記載した手順に従って、ご登録をお願いします。



Premium Club Aladdin(無料)へ登録すると

- 特典1** お手入れ耳より情報をゲット!
ご登録いただいた製品を末永くご愛用いただく為、最新のお手入れ情報をお届けします。
- 特典2** 不具合情報をいち早くお知らせ!
万が一、製品で不具合が発生した場合の情報をご連絡します。
- 特典3** アラジングッズをゲット!
ご登録いただいた方から毎月抽選で10名様にアラジングッズをプレゼントします。

「取扱説明書のダウンロード」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

aladdin-aic.com (日本エーアイシー 検索 で検索してください。)

故障・修理の際の連絡先

修理・故障などのアフターサービスについてご不明な点はお買上げの販売店か、右記へお問い合わせください。窓口の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。

日本エー・アイ・シー(株)
お客様相談室

フリーダイヤル
0120-88-3090

受付時間：平日9：00～17：00
(土曜・日曜・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

日本エー・アイ・シー株式会社 本社 〒675-2462兵庫県加西市別所町395番地
☎0790(44)1025 FAX0790(44)2191

ご使用前に

使いかた

お手入れ

保証

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 は、してはいけない「禁止」の内容です	 一般的な禁止	 分解禁止	 接触禁止
	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 水場使用禁止
 は、必ず実行していただく「強制」の内容です	 必ず行う	 電源プラグを抜く	

警告 (WARNING)

異常・故障時には、ただちに使用を中止する

そのまま使用すると、火災、感電、けがに至るおそれがあります。

- 電源コードや電源プラグが変形・変色・破損している。
- 電源コードや電源プラグ、本体などが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- こげ臭いニオイがする。
- ガードや本体が変形している。



※すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。

やけどのおそれあり。周囲の人が注意する

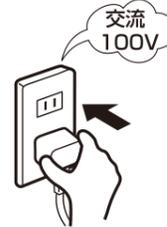
次のような方がお使いのときは、特に注意する

- 乳幼児・皮ふ感覚の弱い方・お年寄り・ご病人
- 自分で操作できない方・深酒をされた方
- 疲労のはげしい方・ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方



電源は、交流100Vを使用する。また、電源プラグは、コンセントの奥まで確実にさし込む

- さし込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。



電源は定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用すると、コンセント部が異常発熱して発火し火災に至ることがあります。



電源プラグのほこりやごみを定期的に取り除く

- 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜きさししない

- 感電やけがをすることがあります。



警告 (WARNING)

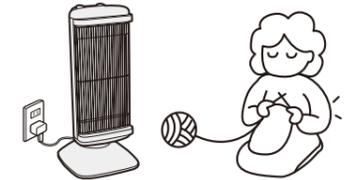
改造しない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

- 発火・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または当社指定の「お客さま相談窓口」にご相談ください。



長時間同じ部位を暖めない

- 比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所を暖めていると、低温やけどのおそれがあります。



電源コードを乱暴に扱わない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、重い物を載せたり、束ねたり、挟み込んだりしない。

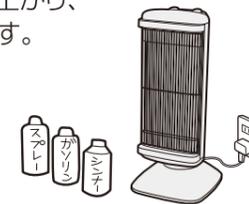
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。



危険物を置かない

本体の近くにスプレー缶や危険物を置いて使用しない。

- 熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。



燃えやすい物の近くで使用しない

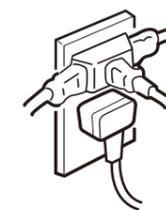
カーテンの近くや、机の下など周囲を囲まれた場所で使用しない。

- 火災のおそれがあります。



電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしない

- 過熱して、火災や感電の原因となります。



就寝中は使用しない

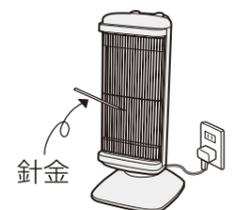
- 寝具の近くで使用すると、火災の原因となります。



異物を入れない

本体の穴やすき間にピンや針金などを入れない。

- 感電や異常動作してけがをすることがあります。



使用前

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意 (CAUTION)

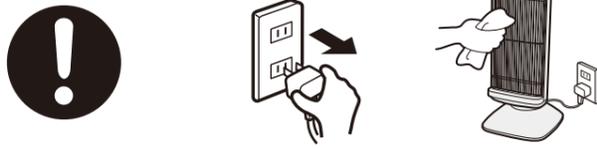
必ず電源プラグを持って抜く

●感電やショートして発火することがあります。



お手入れは本体がさめてから。また、電源プラグを抜いてから行う

●感電ややけどの原因となります。



とっ手をしっかり持つ

本体を持ち運ぶときは、とっ手と本体上部を支えながら持つ。
●落下するとけがの原因となります。



使用しないときは、電源プラグを抜く

●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



ガードを取り外して使用しない

●けがややけどの原因となります。



高温部に触れない

使用中や使用後しばらくは本体上部・前面、ガードなどの高温部に触れない。
●やけどの原因となります。



熱に弱い床面にはマットなどを敷く

●熱に弱い材質の床面は変色、ヒビ割れ、反り返りなどが発生することがあります。保護のため熱に強いマットなどを敷いて下さい。



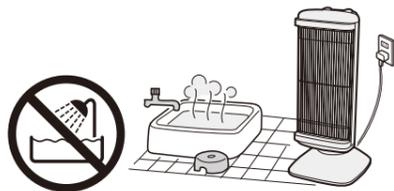
水や飲み物などをこぼさない

●万一こぼれたときは、過熱・感電のおそれがありますのでただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。



浴室や屋外で使用しない

●感電やショート・発火の原因となります。



通電中はヒーターを直接見つめない

●ヒーターを長時間見つめると、目に悪影響を与えよくありません。



毛足の長い敷物や座ぶとんなどの上で使用しない

●本体が不安定となり、火災の原因となります。



乾燥など他の用途に使用しない

●過熱して発火することがあります。



衣類などを掛けない

●過熱や火災の原因となります。



ペットの暖房用に使用しない

●ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となります。



お使いになる前に

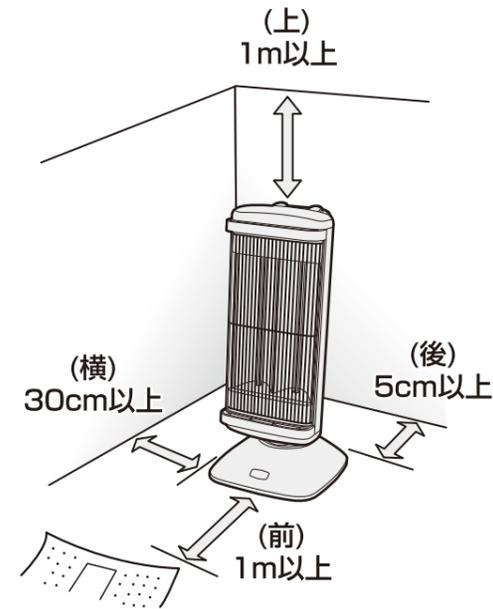
■ 使用場所と取り扱いについて

- 下図の距離の範囲内には物を置かないでください。置いた物が変形、変色する場合があります。またやけどの原因にもなります。
- 洗濯物の下で使用しないでください。また本体の上に洗濯物などをのせないでください。
- 倒したり、落としたり、強い衝撃を加えないようにしてください。
- 本体の上に乗ったり、もたれたりしないでください。
- 使用後もしばらくは、本体上部・前面やガードなどが高温になっていますので、やけどに注意してください。
- 本体を移動するときは、電源プラグを抜いて、本体がさめてから移動してください。

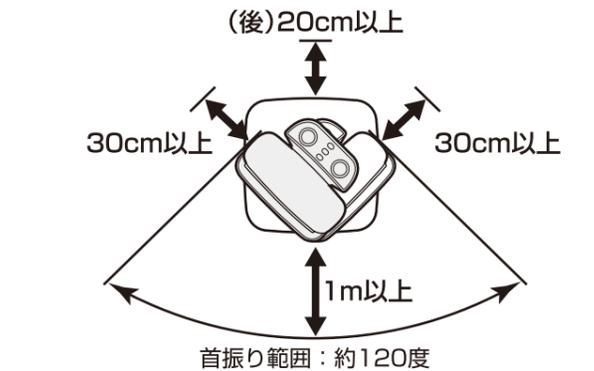
【消防法 基準適合】 ※消防法で周囲から離す距離が決められています。避難時の障害とならない場所でご使用ください。

- 下図のように周囲から離して使用してください。
- 左右面のどちらか一方は壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

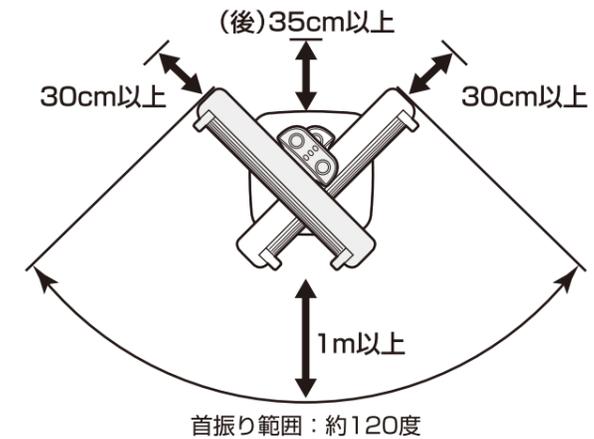
- 首振り方向を変えて使用する場合は、下図の距離を守れるように設置してください。
- 左右面は壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。



ヒーターユニットが縦向きの場合(上から見た図)



ヒーターユニットが横向きの場合(上から見た図)



■ 他の機器との併用について

- 本体の近くにファン(扇風機)など、他の機器を置いて併用しないでください。火災事故につながります。

本製品は、お部屋全体を暖めるものではありません。局所採暖器具としてご利用ください。

各部のなまえ

正面

しゃ熱板

ヒーター

発熱部の温度を段階的に変えています。

反射板

熱を前方に反射します。

ガード(開閉式)

※ガードを固定してあるテープは輸送時に外れを防止するためのものです。取り外してからお使いください。

本体操作部
(☞ 6 ページ参照)

赤外線センサー(ユニット)

上・下の赤外線センサー間の光線を遮ると、安全装置の働きにより、すべての運転を停止します。(☞ 12、16 ページ参照)

(この部分を持って本体の移動や縦横回転をさせないでください。)

ベース

背面

とっ手

とっ手を持って持ち運んでください。

ヒーターユニット

※緩衝材を取り外してからご使用ください。
ヒーターユニットを保護するため、緩衝材が取り付けられています。ご使用の際は、緩衝材を取り外してからお使いください。

安全表示

必ずお読みください。

室内温度センサー内蔵

室内温度を検知します。ご使用の際は穴をふさがらないでください。

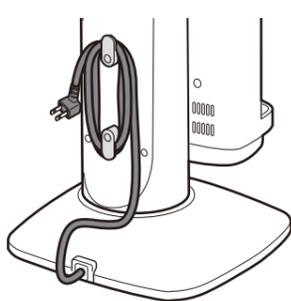
防災対応型

二重安全転倒OFFスイッチ(光センサー式)内蔵

本体が倒れたり、傾くと通電を停止します。(☞ 13 ページ参照)

電源コード掛け

運転時には使用しないでください。

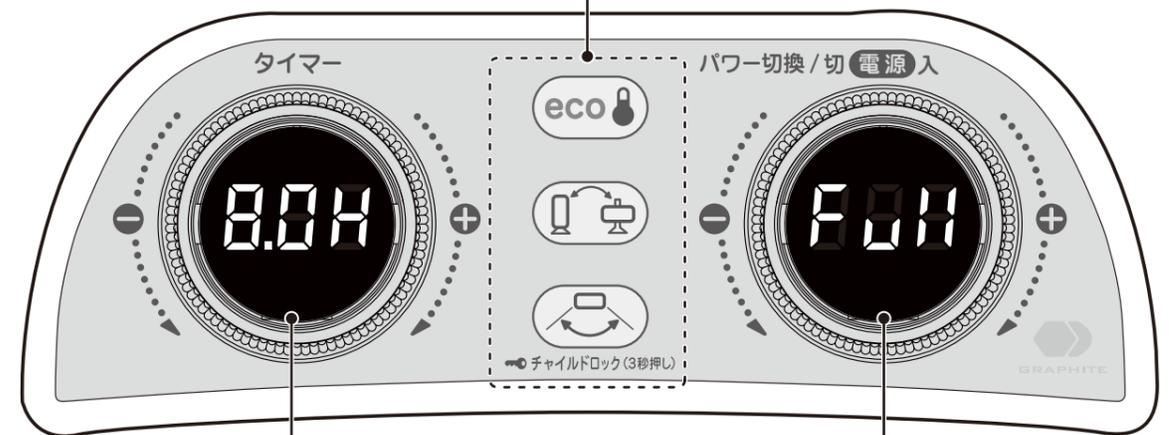


電源プラグ 電源コード

本体操作部

節電モード/首振り機能

- eco ... ●ECO運転ボタン「節電モード(☞ 9 ページ参照)」
押すと節電モードの「入」・「切」をします。
- 縦横回転ボタン「縦横回転機能(☞ 10 ページ参照)」
押すと、ヒーターユニットが「縦向き」→「横向き」、「横向き」→「縦向き」と回転します。
- 左右首振りボタン「左右首振り機能(☞ 11 ページ参照)」
押すと、ヒーターユニットが左右に回転します。押すたびに回転と停止をくり返します。
- チャイルドロック(左右首振りボタンを3秒押し)(☞ 12 ページ参照)
お子さまなどによる操作や押し間違いを防止します。



タイマー設定ダイヤル・表示部

運転開始時は切り忘れ防止の為、8時間タイマーが自動で設定され「8.0H」を表示します。

- タイマー設定ダイヤル(☞ 12 ページ参照)
タイマーは、30分~8時間の範囲で「+」方向、または「-」方向に回し、運転が停止するまでの時間を設定/変更できます。

●表示部

- ・運転が停止するまでの時間を表示します。
- ・本体の動作に異常が発生すると、自己診断表示記号を表示します。(☞ 16 ページ参照)

電源/パワー切替ダイヤル・表示部

右に回すと電源が入り「Full(最大)」を表示します

- 電源/パワー切替ダイヤル(☞ 7 ページ参照)
左に回すと700W~300Wまで50W刻みで小さくなり、表示部に「OFF」を表示し電源が切れ、しばらくして消えます。

●表示部

- 設定されているワット数を表示します。
- 電源「入」の状態…ワット数を表示します。
- 電源「切」の状態…表示が消灯(無表示)します。

使いかた

1 安定した平らな床面に置く。

- 不安定な床面に置くと、本体が倒れたり、けがをしたりする原因となります。
- 傾斜の大きい床面に置くと、転倒OFFスイッチが働き、通電しない場合があります。



2 電源プラグをコンセントにさし込む。

- 表示部は消灯した状態を保ちます。



警告

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実にさし込む。
- 15A以上のコンセントを単独で使用する。
- コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しない。
- タコ足配線をしない。

電源コンセント
(交流100V)



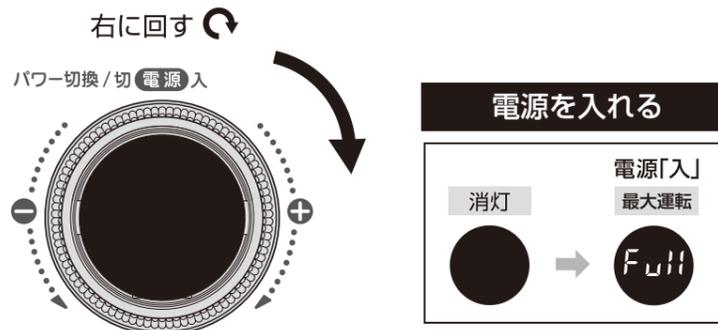
3 「電源／パワー切換ダイヤル」を「+」方向(時計回り)に回し、電源を入れる。「-」方向(反時計回り)に回し、お好みのワット数に設定する。



注意

- ヒーターユニットが傾いている場合は、電源を入れた直後に運転開始準備のため自動で、縦・横に回転を行います。これは本体の異常ではありません。

- 運転開始時は最大ワット数の「Full」(1000W)を表示します。



- 電源／パワー切換ダイヤルを「+」方向に回すと電源が入り、最大ワット数の「Full」(1000W)を表示します。「-」方向に回すとワット数が小さくなります。
- ワット数によりヒーターの明るさと暖かさが変化します。
- ワット数は、700W～300Wまでは50W刻みで小さくなり、表示部に「OFF」を表示し電源が切れ、しばらくして消灯します。



注意

- 使用中や使用後しばらくは、本体上部・前面・ガードなどの高温部に触れない。

■ ご使用中に「節電モード」を使用する場合

- 他の暖房器具などで室内が一定温度まで暖まると、パワーを抑えた運転をします。お部屋が暖まるまでの、スポット暖房として便利です。(P.9ページ)をご参照ください。

■ ご使用中に「首振り機能」を使用する場合

- ヒーターユニットの向きを、縦横回転(縦向きまたは横向きに回転)するときは、「縦横回転機能」(P.10ページ)をご参照ください。



- ヒーターユニットの向きを、左右回転(左右に回転)するときは、「左右首振り機能」(P.11ページ)をご参照ください。

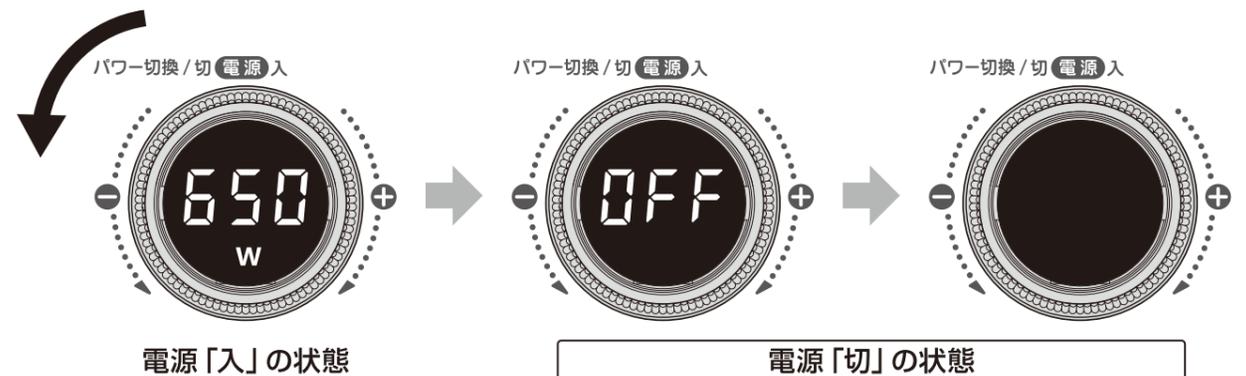


■ ご使用中に「タイマー機能(自動運転停止機能)」を使用する場合

- 設定時間経過後に自動で運転を停止させたいときは、「タイマー機能(自動運転停止機能)」を使用する(P.12ページ)をご参照ください。

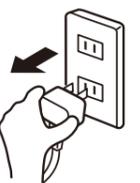
4 使用後は、「電源／パワー切換ダイヤル」を「-」方向(反時計回り)に回し、電源を切る。

- 表示部に「OFF」と表示されるまで回してください。表示部に「OFF」を表示し、電源が切れ、しばらくして消えます。



5 電源プラグを抜く。

- 外出時や使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



使いかた

節電モードを使用する

警告 ● 燃えやすい物の近くで使用しない。カーテンの近くや、机の下など周囲を囲まれた場所で使用しない。火災のおそれがあります。

ご注意

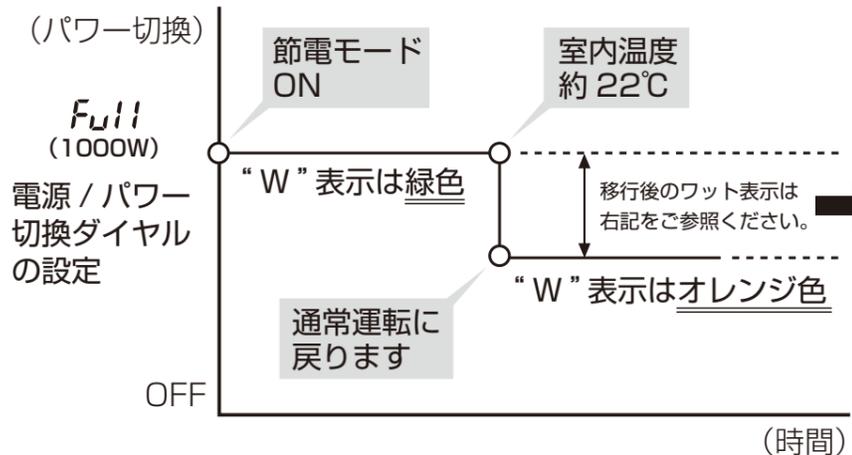
- 他の暖房器具などで室内が一定温度まで暖まると、パワーを抑えた運転をします。エアコンなどでお部屋が暖まるまでの、スポット暖房として使いたいときなどに便利です。

eco (ECO 運転ボタン) を押す。



- 節電モードの途中で、電源 / パワー切換ダイヤルを回してワット数を調節すると節電モードは解除されます。
- 節電モードは 400W ~ 「Full」(1000W) の範囲で設定することができます。
- 300W、350W のときは、低出力によりモード設定が無いため ECO 運転ボタンを受け付けません。
- 室温が約 22℃に達すると、現在のパワー切換ダイヤルの設定に応じて、自動的に消費電力を抑えて通常運転に戻ります。切り換わる際は、“W”表示の緑色 LED を5秒間点滅したあと、オレンジ色 LED に切り換わります。
- 室温が既に約 22℃以上の場合は、ECO 運転ボタンを押すとすぐに消費電力を抑えて通常運転に切り換わります。

節電モードの運転イメージについて



● 通常運転移行後のワット表示

現在の設定	移行後
「Full」1000W	→ 700W
700W	→ 500W
650W	→ 450W
600W	→ 400W
550W	→ 350W
500W	→ 400W
450W	→ 350W
400W	→ 300W
350W	→ 受付不可
300W	→ 受付不可

- 寒く感じる場合は、電源 / パワー切換ダイヤルを現在のデジタル表示よりも大きく、暑く感じる場合は電源 / パワー切換ダイヤルを現在のデジタル表示よりも小さくなるように回して調節してください。

首振り機能を使用する

警告 ● 燃えやすい物の近くで使用しない。カーテンの近くや、机の下など周囲を囲まれた場所で使用しない。火災のおそれがあります。

ご注意

- 「使用場所と取り扱いについて (P4 ページ)」に従って、本体と周囲の距離を確認してください。

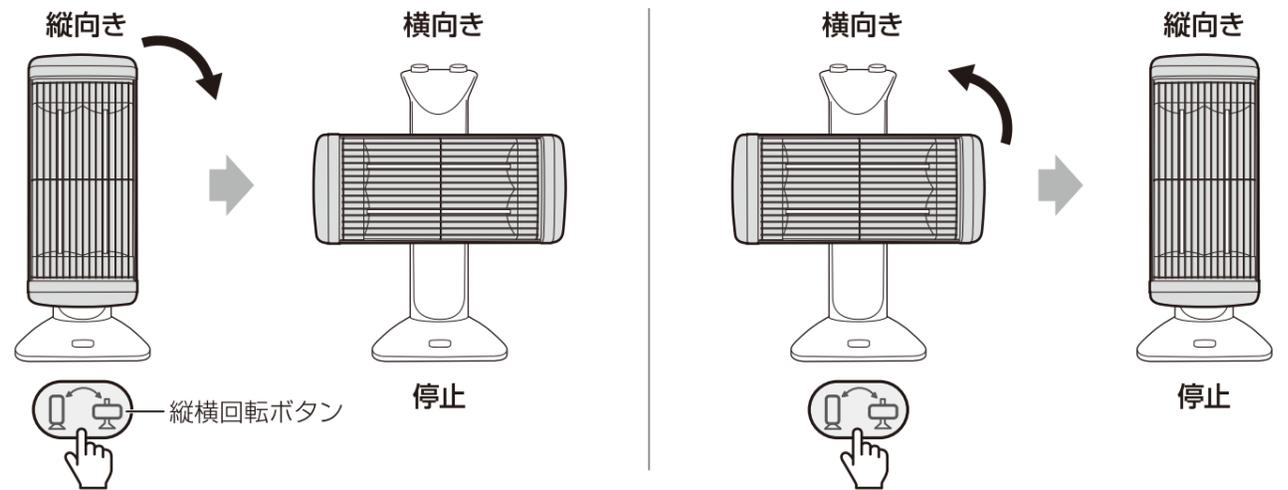
お願い

- 首振り運転中にヒーターユニットを手で押さえて首降り動作を停止させたり、無理に首振り方向を変えたりしないでください。モーターに負荷がかかり、故障や転倒の原因となります。
- 首振り運転中は、回転部に触れないでください。けがのおそれがあります。

縦横回転機能

縦横回転ボタンを押す。

- 操作部が消灯している状態では受け付けません。
 - ヒーターユニットが「縦向き」から「横向き」に時計回りに回転し、停止します。もう一度押すと、「横向き」から「縦向き」に反時計回りに回転し、停止します。
 - ヒーターユニットの回転動作中は、「縦横回転ボタン」を押しても受け付けません。
 - 回転動作中に本体を手で止めると逆回転します。
 - 左右首振り動作中に「縦横回転ボタン」を押すと、左右首振り動作は停止します。
- ※ヒーターユニットの向きは手動で変えられないでください。本体が故障する原因となります。



※「横向き」の状態でご使用中に電源を切ると、「縦向き」に戻ります。

縦横回転モーター保護装置について

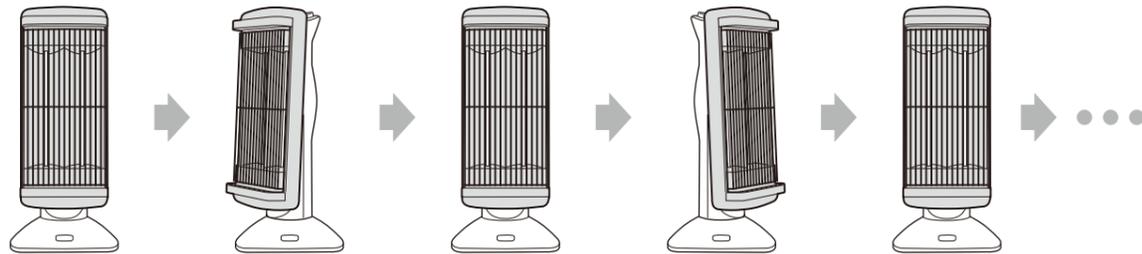
- ヒーターユニットの回転が障害物に妨げられた場合、保護装置の働きにより、ヒーターユニットの回転が反転します。
- 保護装置が連続して働いた場合、表示部に「U4」を表示し、すべての運転を停止します。解除するときは、「電源 / パワー切換ダイヤル」で一度電源を切り、再度運転を開始してください。

使いかた

左右首振り機能

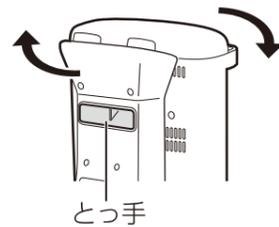
 (左右首振りボタン) を押す。

- ヒーターユニットが左右に約60度の範囲で自動首振り運転をします。もう一度押すと、押した位置で停止します。
- 左右首振り角度の中心位置は、手動で約60度の範囲で変えることができます。下記の「手動で左右首振り方向を変える場合」をご参照ください。



手動で左右首振り方向を変える場合

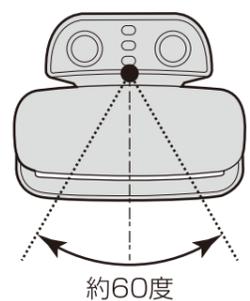
- 左右首振り方向は、手動で約60度の範囲で変更できます。
 - 首振り方向を手動で変える場合は、本体背面のとっ手を持って、軽く左右に回してください。
- ※ヒーターユニットの向きを手動で変えるときは、電源を切り、本体がさめてから行ってください。



左右首振り範囲について

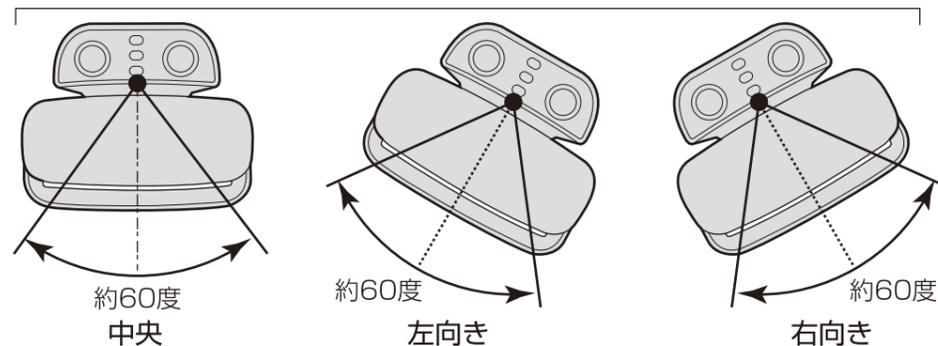
- 左右首振り方向は、手動で約60度の範囲で変更できます。
- 手動で変えた左右首振り方向を基準に、約60度の範囲で自動首振り運転をします。

手動で動かせる範囲



約60度

自動首振り範囲



約60度
中央

約60度
左向き

約60度
右向き

お願い

- 左右首振り方向を手動で変える場合は、可動範囲(約60度)以上回さないでください。故障の原因となります。
- 左右首振り方向を変えるときは、可動部で指をはさまないようにご注意ください。
- 左右首振り装置部はスムーズに回転させるため、あそび(構造上の隙間)があり、少しぐらつきますが、故障ではありません。

タイマー機能(自動運転停止機能)を使用する

「タイマー設定ダイヤル」で設定した時間が経過すると、自動で運転を停止します。

「タイマー設定ダイヤル」を回し、運転停止までの時間を設定する。

- 表示部に運転が停止するまでの時間を表示します。
- タイマーは、30分(0.5H)～8時間(8.0H)の範囲で、30分(0.5H)刻みで設定できます。
- タイマー設定ダイヤルを「+」方向に回すと時間が増え、「-」方向に回すと時間が減ります。
- タイマー動作中は、表示部にカウントダウン表示します。
- 設定時間が経過すると、自動で運転を停止します。
- 電源を切ると、タイマー設定時間は解除されます。
- 本製品は、切り忘れ防止のため運転開始時に、8時間タイマーがセットされ自動で電源が切れます。

タイマー表示について



チャイルドロックについて

お子さまなどによる操作や押し間違いを防止します。

 (左右首振りボタン) を“ピッ”と音が鳴るまで3秒間長押しする。

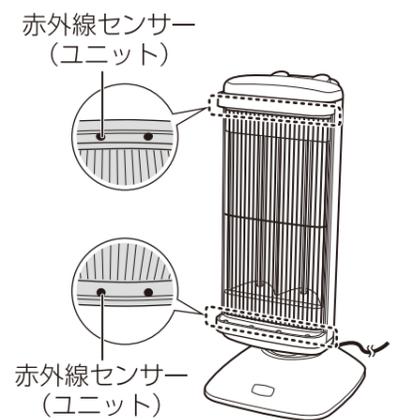
● チャイルドロック(3秒押し)

- 電源「切」の状態、首振りボタンを“ピッ”と音が鳴るまで3秒間長押しすると、タイマー表示部に「」と表示し、チャイルドロック状態(操作ができない状態)になります。
- 解除するときは、再度「」(左右首振りボタン) を“ピッ”と音が鳴るまで3秒間長押しします。

- ※電源/パワー切換ダイヤルでは解除されません。
- ※電源「切」の状態でのみ設定できます。

赤外線センサー(ユニット)について

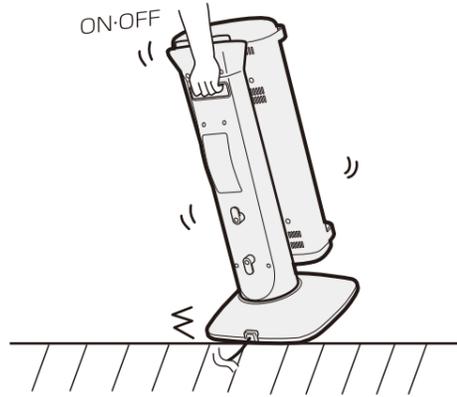
- 上・下の赤外線センサー間の光線を約2秒以上遮ると、安全装置の働きにより表示部に自己診断表示記号「」を表示し、すべての運転を停止します。
 - エラーを解除するときは、「電源/パワー切換ダイヤル」を回して電源を切り、再度運転を開始してください。
- ※この部分を持って本体の移動や縦横回転をさせないでください。
※赤外線センサーの光線は目に見えません。
- 「赤外線センサーについて(16ページ)」をご確認ください。



知っておいていただきたいこと

■ 防災対応型 二重安全転倒OFFスイッチについて

- 本体を揺らしたり、振動を加えると、「H3」を表示して通電を停止することがあります。これは転倒OFFスイッチが働いたもので、異常ではありません。
- 壁などに立て掛けたり、傾斜の大きい床面で使用しないでください。必ず、水平な場所でご使用ください。



■ ニオイについて

- **使い初めは十分に換気をしてください。**
初めてご使用になるときは、煙や塗料のニオイなどが出ることがあります。ご使用にともない出なくなりますが、煙やニオイが出た場合は十分に換気をしてご使用ください。
- また、次シーズンに初めて使用になるときにニオイがすることがあります。(ヒーターに付着したほこりなどがこげるためです。)

■ 首振り機能について

- 首振り装置部はスムーズに回転させるため、あそび（構造上のすきま）があり、少しぐらつきますが、故障ではありません。
- 首振り運転中はモーターの回転音やこすれる音がすることがありますが、故障ではありません。

■ 音について

- 通電開始時や通電終了後、しばらく本体より音が出ることがありますが、これは本体の温度膨張および収縮による音で故障ではありません。
- 使用中に本体から「ジー」とわずかな音がすることがありますが、これはヒーター出力にともなう制御音のため、異常ではありません。
- 本体をゆらしたり、持ち運ぶときなどに「カタカタ」と音がすることがあります。これはヒーター取り付け部のあそび（構造上のすきま）によりヒーターが動くためで、故障ではありません。

お知らせ

- ラジオやステレオなどを近付けて使用すると雑音が入ることがあります。
- 他社製のリモコンを本体に向けて送信すると、ごくまれに赤外線センサーが働き、「H1」を表示し停止することがあります。
- この商品は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

お手入れと保管のしかた

お手入れの際は、手袋を着用してください。

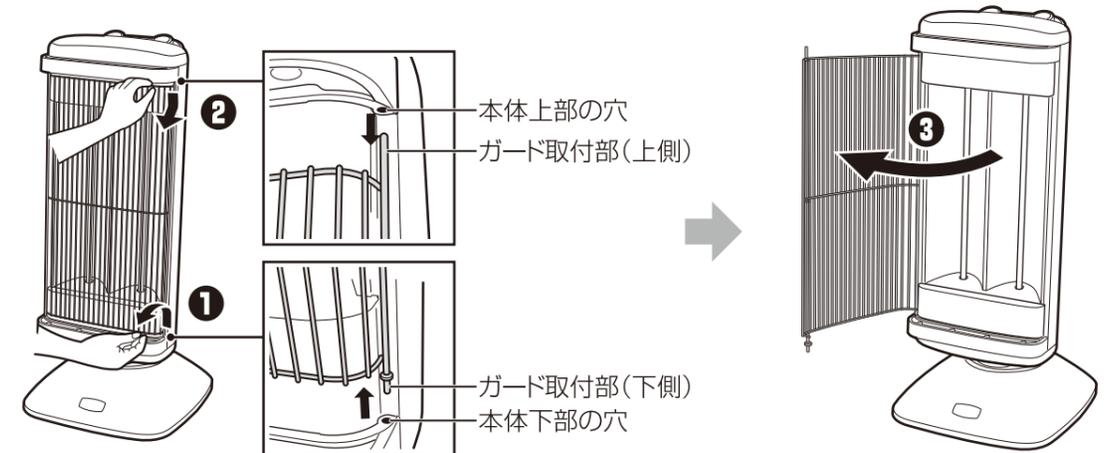
⚠ 警告

- お手入れの際は必ず運転を停止し、電源プラグを抜き、本体がさめてから行う。(感電ややけどの原因)
- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、灯油、アルコールなどは使用しない。(ひび割れ・感電・引火の原因)
- 本体を水洗いしない。(感電や火災・故障の原因)

本体のお手入れ

1 ガードを開く。

- ① ガードの右下部を押し上げながら、本体下部の穴からガード取付部（下側）を外す。(右1カ所)
- ② 同様にガード右上のガード取付部（上側）を本体上部の穴から外す。(右1カ所)
- ③ ガードの右側を手前に引いて開く。



⚠ 注意

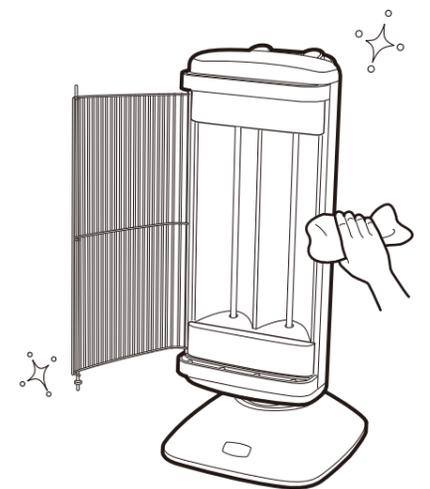
- ガード取付部の先端で本体を傷つけないように注意する。

2 汚れをふき取る。

- ガード・反射板・本体に付着したほこりやごみをときどき取り除いてください。
※ほこりがこげたり、故障の原因となります。
- 薄めた台所用洗剤（中性）に、タオルなどを浸してしぼり、汚れをふき取ってください。
※化学ぞうきんをご使用の場合は、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

⚠ 注意

- 糸くずなどがついた場合は取り除く。(火災や異臭の原因)
- ヒーターを手で触らない。

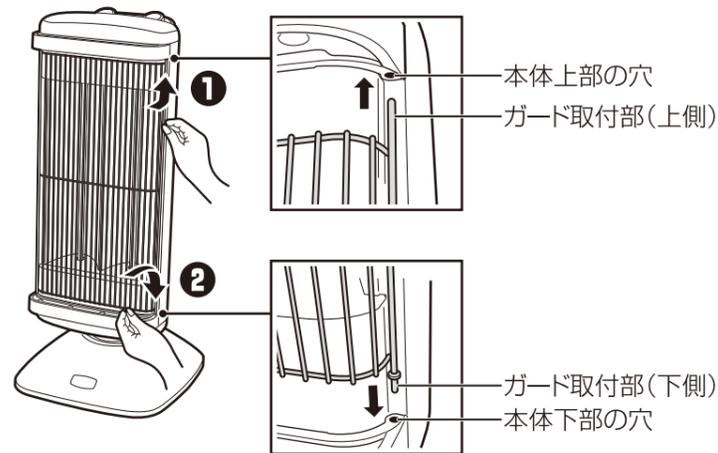


お手入れ

お手入れと保管のしかた

3 よく乾燥させた後、ガードを元の状態に戻す。

- ① ガード取付部（上側・長い方）を本体上部の穴に入れて押し上げる。（右1カ所）
- ② ガード取付部（下側・短い方）を本体下部の穴にはめ込み、確実にはまっていることを確認する。（右1カ所）



注意

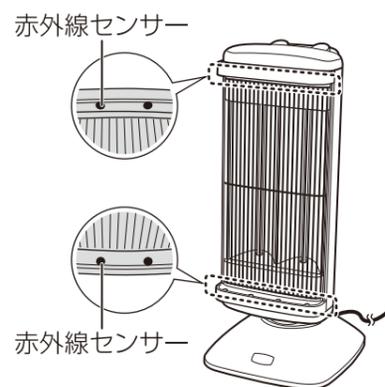
- ガードを外したままで、使用しない。（感電や火災、やけどの原因）
- よく乾燥してから通電する。
- ガード取付部の先端で本体を傷つけないように注意する。
- ガード取付部を本体の穴に入れるとき、指をはさまないように注意する。

お願い

- ガードが使用中に外れないように確実に取り付けてください。

赤外線センサー(レンズ部)のお手入れ

- 赤外線センサーのレンズ部のほこりやごみを、ときどき取り除いてください。
- 通常は乾いた柔らかい布で、キズがつかないように軽くふいてください。
- 汚れがひどい場合は薄めた台所用洗剤（中性）に、タオルなどを浸してしぼり、汚れをふき取ってください。



電源プラグのお手入れ

- 電源プラグは、乾いた布でほこり、汚れをふき取ってください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。



保管のしかた

- お手入れのあとは、よく乾燥させてください。
- お買上げ時の箱に入れて、湿気の少ない場所に保管してください。

赤外線センサーについて

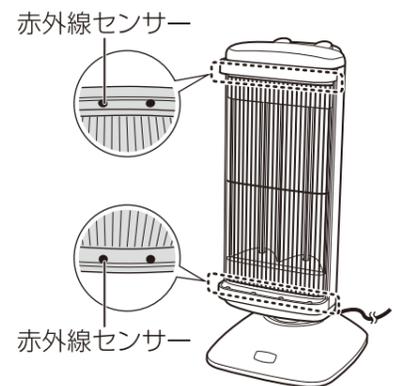
この商品には「赤外線センサー」が付いています。この機能の性質をご理解いただき、安全にご使用ください。

<設置場所> 赤外線センサーの特性として、直射日光など、強い光に反応してセンサーがはたらき、ヒーターがつかない場合があります。このとき、表示部には自己診断表示記号「U1」または、「U2」を表示します。赤外線センサーに強い光が当たらないように、本体を配置してください。

<動作> センサーの間を約2秒以上遮ったときに赤外線センサーが動き、運転を停止します。ただし設計上、下記のような設定になっていますので、動作しない場合があります。ご注意ください。（誤動作防止のため、一瞬では停止しません。）
※赤外線センサーの光線は目に見えません。

このセンサーは障害物を約2秒間感知した場合に、働く設定になっています。（センサーの感知状態により最短約0.5秒～約2秒以上となる場合もあります。）センサーの光線の性質上、透明なものや、白く薄いものには反応しませんので、ご注意ください。

- <反応しない場合>**
- 障害物の遮る時間が約2秒以内の場合。
 - センサーを遮らず、薄い物がガードに貼り付いた場合。
- <反応しないもの>**
- 透明なもの（ビニール袋など）
 - 薄いカーテンレースなど



赤外線センサーは障害物の感知が弱い場合は作動しません。もしもの時に動作する装置ですので燃えやすいものの近くで使用しないでください。

※エラーを解除するときは、「電源/パワー切替ダイヤル」を回して電源を切り、再度運転を開始してください。

異常のお知らせと処置のしかた

本体の動作に異常が発生すると、下記の自己診断表示記号を表示します。

自己診断表示 (デジタル表示)	原因	処置方法
U1	●赤外線センサー遮光検知 赤外線センサーが遮光されたときに表示します。赤外線センサーに直射日光などの強い光が当たったときに表示します。	上・下の赤外線センサー間の障害物を取り除いてください。
U2	●赤外線センサー外乱検知 赤外線センサーに直射日光などの強い光が当たったときに表示します。	直射日光などの強い光の当たらない場所でご使用ください。
U3	●転倒センサー検知 本体の転倒、振動、大きな傾きを検知したときに表示します。	本体を、安定した平らな床面に置いてください。
U4	●縦横回転検知スイッチ 縦横回転が一定時間正常に停止しなかったときに表示します。	ヒーターユニットの縦横回転動作を妨げている障害物を取り除いてください。
U5	●室内温度センサー異常検知 室内温度センサーが故障したときに表示します。	表示内容を確認して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店へご連絡ください。

※上記の処置をしても、くり返し表示するときや運転しないときは、表示内容を確認して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店へご連絡ください。

故障かな？と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、お買上げの販売店まで保証書を添えて、商品をご持参してください。誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながります。ご家庭での分解修理はなさないでください。

こんな場合	点 検	なおしかた
電源プラグが異常に熱くなる	● タコ足配線していませんか？	● 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
	● コンセントの刃受け部がゆるくなっていますと、熱を持ちますので、コンセントをお調べください。	
電源を入れたとき音が鳴って通電しない	● 赤外線センサーが働いていませんか？	● 障害物を取り除いてください。 ● ガードが確実にセットされているか確認してください。
	● 赤外線センサーのレンズが汚れていませんか？	● 汚れを取り除いてください。
暖かにならない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	● 電源プラグを持ってコンセントにしっかりさし込んでください。
	● ブレーカーが切れていませんか？	● ブレーカーを点検してください。
操作できない	● チャイルドロック表示 (CL) が表示されていませんか？	● 左右首振りボタンを3秒間長押しして解除してください。

次のような場合には、使用をやめ、お買上げの販売店に点検を依頼してください。

使用前に次の異常があったとき	使用中に次のような状態になったとき
<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードの破損。(被覆のすり切れ、ひび割れ) ● 本体の破損。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作部や本体に水をかけた。 ● 電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い。(この場合、コンセントの点検も依頼してください) ● 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ● 取扱説明書どおりに使用しても不審な点がある。

愛情点検 ● 長年ご使用の遠赤グラファイトヒーターの点検を!

こんな症状はありませんか

- 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 自動首振りが、動いたり止まったりする。
- 本体からこげ臭いニオイがする。
- ガードや本体が変形している。
- 電源を入れてもときどき運転しないときがある。
- その他の異常や故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの店に点検をご相談ください。

Q&A (よくあるご質問)

Q (質問)	A (回答)
6畳の部屋は暖まりますか？	発熱量は1000Wですので部屋全体の暖房能力はありません。局所採暖器具として好適です。
「Full」(1000W)以外にすると蛍光灯がちらつくのですが？	「Full」(1000W)以外でご使用の際は蛍光灯がちらつくことがあります。他のコンセントにさし込んでみてください。
24時間連続で使用してもよいですか？	連続でご使用していただいてもかまいませんが、切り忘れ防止のため、運転開始から8時間経過すると自動で電源が切れます。そのつど電源を入れ直してください。
引っ越しして周波数の異なる地域でも使えますか？	50 Hz、60 Hz共用となっています。どちらの地域でもそのままご使用できます。
ヒーターの光りかたが均一ではないのですが？	発熱温度を均一にするために、ヒーターの中央にかけて赤熱をさげています。

仕 様

定 格	AC 100 V 1000W 50/60Hz
寸 法	本体縦向き：高さ約70.3 cm×幅約32.0 cm×奥行約35.0 cm
	本体横向き：高さ約69.5 cm×幅約58.8 cm×奥行約35.0 cm
質 量	約 6.7 kg
発 熱 体	グラファイトヒーター
首 振 り 機 能	自動首振り (モーター) 約60度
	手動首振り 約60度
安 全 装 置	防災対応型 二重安全転倒OFFスイッチ(光センサー式) 赤外線センサー
電 源 コ ー ド	ゴムコード 約 2.0 m

※この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

お手入れ

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書がついています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間：購入日から1年 ただしヒーター部分については2年間です。詳しくは保証書をよくお読みください。

2. 修理を依頼される時

- 保証期間中は
保証書の記載内容により、無料修理いたします。
商品に保証書を添えて内部機構をさわらずにお買上げの販売店にご持参ください。なお、修理内容によっては、商品交換にて対応させていただく場合があります。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この遠赤グラフィートヒーターの補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 点検整備について

- 数年使用されると、ヒーターユニット内部が汚れ、性能が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をおすすめします。点検整備はお買上げの販売店にご依頼ください。
- お客様ご自身での製品の分解は危険ですので、なさないでください。

5. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店か、保証書に記載の「お客さま相談室」にお問い合わせください。

6. 修理料金のしくみ

- 修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。
また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

<利用目的>

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために当社（日本イー・アイ・シー（株））及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

メモ

